

FAX:0422-24-6812

シンポジウム事務局

参加申込書

下記にご記入のうえ、FAXか郵送にてお申し込みください。参加証をお送りします。
なお、参加申し込みは、先着順で定員（400名）になり次第締め切らせていただきます。

第7回厚生労働省ICFシンポジウム 国際生活機能分類活用で拓く未来社会

2018年1月20日（土）13:00～16:45（12:00開場）東京・霞ヶ関 イイノホール

記入事項

フリガナ：

氏名：

所属（勤務先）：

個人の場合は[個人]とご記入ください。

所属部署：

住所：〒

TEL：

FAX：

メールアドレス：

今後、厚生労働省シンポジウム開催等、ICFに関するご案内を送付して宜しいでしょうか。 はい いいえ
今後、（一財）厚生労働統計協会の発行物のご案内を送付して宜しいでしょうか。 はい いいえ

●演題及び講演者

「なぜ WHO は ICF を重視するのか（仮）」

アラルコス・シエザ（WHO 非感染性疾病、障害、暴力及び傷害予防部・BDD(視覚・聴覚障害予防・障害及びリハビリテーション)コーディネーター）

「科学的裏付けに基づく介護に係る検討会について」

西嶋 康浩（厚生労働省老健局老人保健課介護保険データ分析室長）

「神奈川県未病関連施策について（仮）」

首藤 健治（神奈川県副知事）

「臨床現場における ICF の活用可能性と課題 ～高齢者・障害者福祉領域における研究をもとに～」

大尋賀 政昭（国立保健医療科学院主任研究官）

「ICF に基づく包括的かつ実用的な生活機能評価システムの構築」

向野 雅彦（藤田保健衛生大学医学部講師）

「ICF ステージングを使っての質の評価 ～状態像の推移を追う～」

折茂 賢一郎（公益社団法人 全国老人保健施設協会副会長）

WHO とパネリストによるディスカッション

コーディネーター：近藤 和泉（国立長寿医療研究センター副院長）

及川 恵美子（厚生労働省政策統括官付参事官付国際分類情報管理室国際分類分析官）

*プログラムは一部変更される可能性があります。

～お申し込み・お問い合わせは事務局まで～

シンポジウム事務局（オスカー・ジャパン(株)内）平日10:00～12:00、13:00～16:00

〒181-0013 東京都三鷹市下連雀3-35-1 ネオ・シティ三鷹

●Tel: 0422-24-6817

●Fax: 0422-24-6812

●E-mail: icf@oscar-japan.com